QuickPrimer CdtA 遺伝子

Code No. MR110
Size : 100 回
（20 μl 反応系）

Shipping at − 20℃
Store at − 20℃

Lot No.
濃度： **2.0 μM each**
容量： **400 μl**
品質保証期限：

本製品は必ず SYBR® *Premix Ex Taq*（Tli RNaseH Plus）（製品コード RR420A/B）と組み合わせてご使用ください。使用方法については、製品添付の取扱説明書をご確認ください。

● 検出対象遺伝子　細胞膨張化致死毒素 CdtA 遺伝子

● 内容　Primer Mix（5 ×）
Forward Primer および Reverse Primer

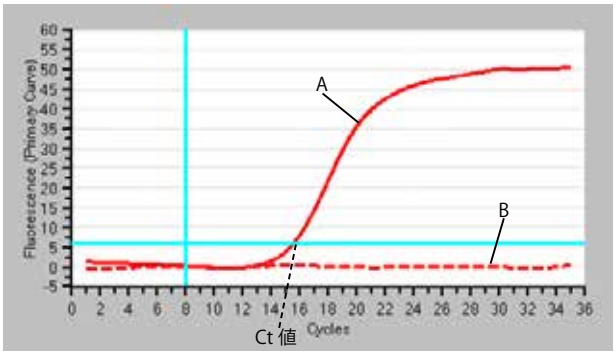
● 形状　TE 溶液

● 製品説明
本製品は、SYBR® *Premix Ex Taq*（Tli RNaseH Plus）（製品コード RR420A/B）に至適化された細胞膨張化致死毒素 CdtA 遺伝子検出用のリアルタイム PCR プライマーである。
増幅曲線より得られた Ct 値、および融解曲線分析より得られた Tm 値が、判定基準に一致するかどうかで目的遺伝子の検出の判定を行う。

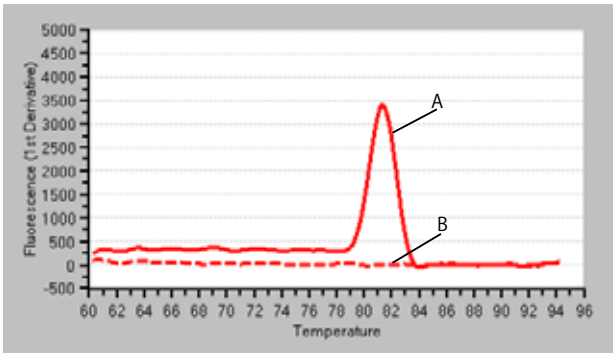
● 判定基準
1. 増幅曲線より得られた Ct 値が 35 より小さい。
2. 融解曲線のパターンが陽性コントロール DNA（10 倍希釈液）を用いた場合と同じパターンを示す。
   陽性コントロール DNA：QuickPrimer Control DNA 8
   （製品コード MR408）
3. 融解曲線分析より得られた Tm 値が、陽性コントロール DNA（10 倍希釈液）の Tm 値± 1.5℃の幅に含まれる。

1 ～ 3 が満たされた時、陽性と判断する。
※ 精製ゲノム DNA 10 pg ～ 100 ng を用いた場合、上記の判定で陽性になることを確認している。

増幅曲線



融解曲線（1st Derivative）



Thermal Cycler Dice Real Time System での解析例
A：陽性コントロール DNA
B：陰性コントロール（滅菌蒸留水）

● 増幅鎖長　107 bp

● 注意事項
- 最終的な結果判定については、他の微生物検出方法の結果とも照らし合わせて、総合的に判定されることをお勧めします。
- 使用方法および注意事項等の詳細は、製品添付の取扱い説明書をご確認ください。

● 注意
本製品は研究用として販売しております。ヒト、動物への医療、臨床診断用には使用しないようご注意ください。また、食品、化粧品、家庭用品等として使用しないでください。
タカラバイオの承認を得ずに製品の再販・譲渡、再販・譲渡のための改変、商用製品の製造に使用することは禁止されています。
ライセンスに関する最新の情報は弊社ウェブカタログをご覧ください。
本データシートに記載されている会社名および商品名などは、各社の商号、または登録済みもしくは未登録の商標であり、これらは各所有者に帰属します。

v201307

製品についての
技術的なお問い合わせ先 **TaKaRa テクニカルサポートライン** Tel 077-543-6116 Fax 077-543-1977

● 検出確認リスト

※本データは、1 ng/assay での検討結果です。
(T) : Type strain

病原体（ラテン語名）	Quick Primer	
	MR205	MR110
	16S rDNA (*Campylobacter* spp.)	CdtA
Campylobacter jejuni GTC 259(T)	＋	＋
Campylobacter coli GTC 258(T)	＋	－
Campylobacter fetus. fetus GTC 260(T)	＋	－
Campylobacter fetus. verenealis(T)	＋	－
Campylobacter hominis NCTC 13146(T)	＋	－
Campylobacter mucosalis GTC 3246(T)	＋	－
Campylobacter concisus DSM 9716(T)	＋	－
Campylobacter insulaenigrae DSM 17739(T)	＋	－
Campylobacter lanienae NCTC 13004(T)	＋	－
Campylobacter rectus JCM 6301(T)	＋	－
Campylobacter lari GTC 3413(T)	＋	－
Campylobacter helveticus NCTC 12470(T)	－	－
Campylobacter showae GTC 3979(T)	－	－
Campylobacter suputorum. bubulus GTC14766(T)	－	－
Campylobacter suputorum. sputorum GTC14767(T)	－	－
Arcobacter butzleri GTC 1570(T)	－	－
Arcobacter nitrofigilis GTC 1676(T)	－	－
Arcobacter skirrowii DSM 7302(T)	－	－
Arcobacter cibarius DSM 17680(T)	－	－
Arcobacter cryaerophilus DSM 7289(T)	－	－
Helicobacter acinonychis CCUG 29263（T)	－	－
Helicobacter aurati CCUG 47791(T)	－	－
Helicobacter bilis CCUG 38995(T)	－	－
Helicobacter canadensis CCUG 47163(T)	－	－
Helicobacter cetorum CCUG 52418(T)	－	－
Helicobacter hepaticus CCUG 33637(T)	－	－
Helicobacter mesocricetorum ATCC 700932(T)	－	－
Helicobacter cinaedi GTC 315(T)	－	－
Helicobacter muridarum ATCC 49282(T)	－	－
Helicobacter mustelae CCUG 25715(T)	－	－
Helicobacter pametensis CCUG 29255(T)	－	－
Helicobacter pullorum NCTC 12824(T)	－	－
Helicobacter trogontum CCUG 49050(T)	－	－
Helicobacter pylori GTC 456(T)	－	－
Helicobacter felis GTC 787(T)	－	－
Helicobacter typhlonius CCUG 48335(T)	－	－

※本検出リストは、岐阜大学大学院医学系研究科病原体制御学分野 教授 江崎孝行先生にご提供いただいたデータを元に作成しました。

＜ご注意＞
本データは、SYBR® *Premix Ex Taq* (Perfect Real Time) (製品コード RR041A/B) ＊を用いて確認しています。
＊：SYBR® *Premix Ex Taq* (Tli RNaseH Plus) (製品コード RR420A/B) の旧バージョンです。